小原田中だより

［教育目標］
健自 貴
康主 任

令和６年７月号
郡山市立小原田中学校
校長　関根宏房
ホームページＵＲＬ
https://www2.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=0720007

学びを生かして未来を生きる

本日、第一学期の終業式を行いました。今年度は評価二期制により、通知票の配付がない中で、夏休みを迎えます。小原田中としても初めての事なので、先週一週間かけて子どもたち一人一人とじっくり話をし、一学期の生活状況や休み中の取組などを確認しました。ご家庭でも様子を見ながら励ましていただければと思います。

さて、子どもたちは、学校で教科の授業を主体としつつ、様々な事を学びます。それは、社会に出て大人として生きていくためには大切な事ばかりです。とりわけ一学期は、年度の始まりということもあり、内容は豊富です。

まずは、自分の命を守る方法として避難訓練や交通安全教室、ＳＮＳ教室やＳＯＳの出し方に関する教室など。講師にはカウンセラーや地域の警察官を迎え、最近の交通事故や犯罪の状況から、事故や犯罪に巻き込まれないための方法を学び、自身の心の状況からストレスとうまく付き合うための方法を学びます。

また、医療からも専門家を迎え、健康診断を行い、性の違いを理解する講義を受け、生涯を通して自身の健康の保持増進に努めることの大切さや、異性を思いやることの大切さを学びます。ハローワークからも講師を迎え、職業について学び、自身の進路選択に備えます。

それだけではありません。学んだことは、実際に使ってみて、その感触を体験して、初めて自分のものとなります。その絶好の機会が、学校を離れての学習の時にやってきます。

修学旅行や学習旅行もその一つとなりますが、夏休みなどの長期休業期間もまた、その機会となります。

そこで、私は、その機会に子どもたちを送り出す時にはいつも、これまでに学んだことを駆使して、先生や親、周囲の大人に、助言する隙を与えないくらいの、しっかりとした生活をするように話をします。

こうして、子どもたちは地域の専門家から、最新の教育を受け、未来に備えています。

この夏休みもまた、学びを深め大きく成長する機会となります。

子どもたちのＩＣＴ機器利用事情

六月に「スマートフォン・携帯ゲーム機等インターネットの利用状況」についての調査依頼があり、本校でも一年生～三年生までが回答し、その結果がでました。

今回はその一部をご紹介したいと思います。

携帯電話・スマートフォンの所持率は、どの学年でも七割を超え、多い学年では九割に迫っています。

また、ネットに接続できるゲーム機の所持率は、二年生では携帯・スマホに並ぶものの、一、三年生では六割前後となっています。

使用時間は、平日で０～三時間未満が七割三分程度、中には五時間を超える子もいます。休日になると、一、二年生も三時間を超える子が五割前後と増えますが、三年生に至っては平日と反転し七割四分となります。そのうち、五時間を超える子が三割います。

では、毎日三時間、休日には五時間もの間、スマホを何に使っているのかということになりますが、下の問５のグラフになります。

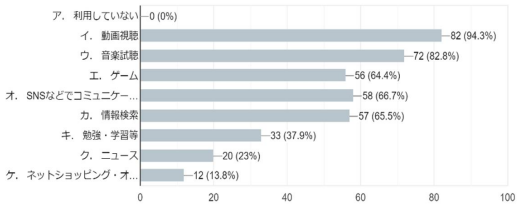
これは、三年生の結果ですが、二年生、一年生でもほぼ同じような傾向となります。

利用時間が最も長い三年生で見てみると、一番多いのが、動画視聴、次いで音楽鑑賞、そして三番目にＳＮＳでのコミュニケーションとなります。

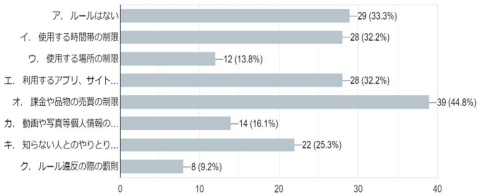
最近、若者に限らないのかも知れませんが、テレビ離れは間違いなくあります。昭和四十年代、五十年代頃は、帰宅後の娯楽といえば、テレビでプロ野球やアニメを観たり、レコードを聴いたり、ラジオの深夜番組を聴いたりだったかと思います。それを考えれば、動画視聴、音楽鑑賞は、それほど驚く事ではないかも知れません。今は、便利になり、ビデオやカセットに録画・録音する必要もなく、観たい動画、聴きたい音楽を検索し、すぐに、そして何度でも視聴できる時代になりました。リビングに一つしかなかったテレビのチャンネル権を争っての兄弟喧嘩もなく、父親が帰宅すると、ドラマがニュースやプロレスに強制的に変わることもないかと思います。夜、いつまでもテレビの前にいると、親から宿題をやるように言われたり、早く寝るように言われたりすることも・・・。

そこで気になるのが、親の介入となります。各家庭ではネットの利用に関するルールはどうなっていますか、問７のグラフをご覧ください。使用する時間帯や利用する アプリ・サイトの制限等について、課金や物品の売買、三～四割が、ルール化していないものの、使用場所については一割程度に留まっています。

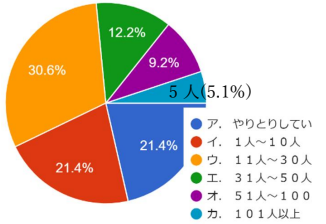
問５　あなたはネットを何によく利用しています…専用の機器でなくてもいいです。（複数回答可）
87 件の回答



問７　あなたの家庭ではネットの利用に関するル…んだ人は、以下の選択肢は選ばないでください。
87 件の回答



問６　メールやライン等のSNSを使って、どれ…力のうち、あて
98 件の回答



子どもの観ている動画の内容や音楽、ＳＮＳでコミュニケーションをとっている相手などを、親が、どこまで把握しているのか、この調査では見取ることはできません。

さて、もう一つ気になる結果があります。問６のグラフです。

メールやＬＩＮＥ等のＳＮＳを使ってどれくらいの相手とやりとりをしているかという質問に対する回答です。家族や仲の良い友だち、およそ二十人程度という回答が多いのではと思われます。ただ五十人を超える子が十四人、そのうち五十人は百人を超えています。人数というよりは「誰と」が気になるところですが、昨今の事件事故を鑑みると、見守りの死角とならぬよう、注意したいところです。

ご家庭と協力しながら、今後も見守りを続けたいと考えます。

英語検定・漢字検定の受検者を募集します。

一般会場での受検が可能であることから、昨年度、準会場としての実施を見送ったところですが、保護者の皆様からの要望が多数寄せられたこと、私立高校が入試の優遇措置に取り入れていることから、年に一度ではありますが十月に実施をしたいと考えております。

申し込み締め切りが一ヶ月前となりますので、夏休み明けに希望をとります。希望者が十名に満たないと、準会場としての資格を得られないため、是非、この機会に受検を考えていただければと思います。

実施級は、中学生程度の五級～三級の予定です。夏休みを利用して学習を進め、チャレンジして欲しいと思います。

※級によってはスタサプに英検対策講座があります。

校庭・校舎周辺の除草作業にご協力ください。

梅雨に入り、校庭の雑草がだいぶ伸びてきております。夏休み明け、八月三十一日（土）の朝六時三十分から一時間程度で除草作業を行いたいと思いますので、保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

詳しくは、マチコミで文書をお送りいたします。